

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 22 日

評価対象事業		評価者	消防総務課担当課長 芥川 忠	
消防-03 消防団運営事業		☒ 自治事務	主管課	消防総務課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全		施策の方針
				消防機能の整備・充実

1 事業の目的

対象	消防団員等
意図	消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。
効果	消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができるよう図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行う。
消防団員の出場費用弁償、消防団の活動に係る経費を支出する。
消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成する。

3 事業費等基礎データ

人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考
	人 口	177,243人	人 口	177,464人	
	世 帯 数	80,676世帯	世 帯 数	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	61,853	決算値(千円)	61,412	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	9,050	その他	8,054	
	一般財源	52,803	一般財源	53,358	
	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
事業経費運営	人件費(千円)	8,257	人件費(千円)	7,886	
	総事業費(千円)	70,110	総事業費(千円)	69,298	
	市民1人当りの経費(円)	396	市民1人当りの経費(円)	390	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	消防団員の確保について、条例定数の100%を目指し、各分団に配備した機材等を適切に操作できるよう指導していく必要がある。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	本団、分団長を通じて各分団員に団員確保について継続的に周知し、消防関係の各行事でのアナウンスや消防団員OB等にも情報提供をお願いし、団員確保に努めた。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題 新たな課題	サラリーマンの団員が増加しているため、有事の際の人員確保どのように行っていくかが課題である。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	今後市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
	△-協働未実施	協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	☐ a:事業内容を見直す ☒ b:事業内容は現状通りとする ☐ c:事業を休止又は廃止する ☐ d:他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直しの内容	
	⇒				
予算規模の方向性	☐ A:予算規模を拡大する ☒ B:予算規模は現状維持とする ☐ C:予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	地域における防災力の充実のため、消防団員の確保、資機材等の整備を図るとともに、消防団員の身分及び活動内容に関して、市民の理解が得られるよう機会があるごとくアピールしていく必要がある。		
総評	大規模災害発生時には、消防職員のみでの災害対応は限界があり、消防団員の活動が非常に重要となるため、平常時から団員の確保、各種訓練を行い、職員間の意思の疎通を図り、消防力の維持強化を図っていく。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		消防団員の確保、育成強化及び円滑な消防団活動等の実施率					単位	%	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
常備消防のサポート役として、市民サービスの向上、災害現場での活動を担うため。		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0			
		実績値	97.0									
		達成率	97.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由		年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31			
		目標値										
		実績値										
		達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方		団員の確保充足率の維持向上を目標とし、研修及び訓練等を継続的に実施し、消防力の強化を図る。										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---